

開かれた議会を目指して

議会交流会を開催しました



1月29日(水)、南庁舎3階大会議室において、フレイルセンター16名と、議会交流会を実施した。

議会交流会前には、チェック表や機器を用いた測定などを行うフレイルチェック会を体験した。交流会では、フレイルサポーターの活動紹介があり、その後町政全般にわたって意見交換を行った。

※フレイルとは

年齢を重ね心身の活力（筋力、認知機能、社会とのつながりなど）が低下した状態。



アンケート結果より

- ・ いつも思つて いること が 話せ てよ
かつた
 - ・ 地域の問題点解決のために必要な
会である
 - ・ 住民の希望が出しやすい交流会を、
度々開いていただけるとよろと思つた
・ 区、班レベルでの町政報告会、交流会
があると、もっと身近に感じられる
・ フレイルサポーターに入る方を集
めてほしい
 - ・ フレイル予防についての認知をサ
ポートしてほしい

意見交換会で出されたご意見

- ・フレイルサポーターの確保について
 - ・フレイルチエックの周知について
 - ・シルバー人材センターについて
 - ・健康手帳の配布について
 - ・高齢者の外出について
 - ・老人クラブの活動について
 - ・敬老会について
 - ・運動施設について
 - ・ばらの里について

議会との交流会に、多くの皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。

今後も、議会との交流会を開催する予定です。引き続き、参加していただける団体をお待ちしております。